

三線体験プログラム（案）

～沖縄文化を立体的に学ぶ～

SDGs を沖縄で学ぶ際にお勧めの三線プログラム



【目的】

伝統文化と環境とのつながりに気づき、モノとの向き合い方について知るきっかけとする。

- ①三線の歴史、三線組合の植樹の取り組みについて学ぶ。
三線と環境の繋がりについて知る（40分）
- ②三線体験
実際に本物の三線に触れ、演奏体験を行う（50分）



【目的】

三線の歴史、文化の成り立ちや、現在職人が抱える課題から、伝統と発展について知るきっかけとする。

- ①三線の歴史、三線組合の取り組みについて学ぶ。
職人の技術や地位、抱える課題について知る（40分）
- ②三線体験
実際に本物の三線に触れ、演奏体験を行う（50分）



【目的】

沖縄の伝統楽器「三線」を題材にし、枯渇する三線の材料や植樹活動について学び、三線文化を通じて環境問題を知るきっかけとする。

- ①三線の歴史や伝統文化について学ぶ。
また三線の材料である黒檀の枯渇に触れ、三線と環境のつながりについて考える（40分）
- ②三線体験
実際に本物の三線に触れ、演奏体験を行う（50分）



三線体験プログラム（案）

その他、おすすめのプログラム	
音楽	<p>【目的】 三線と津軽三味線の演奏家を招き、日本の伝統音楽に触れる。</p> <p>①三線の歴史や伝統文化について学ぶ。 中国より琉球王国へ伝来した三線が津軽三味線へと変化し、音楽も変わっていったことを知る。(30分)</p> <p>②演奏鑑賞 三線と三味線の聴き比べ (30分)</p>
伝統芸能	<p>【目的】 沖縄の琉球古典音楽・琉球舞踊・エイサーなどの伝統音楽に触れる。</p> <p>①三線の歴史や伝統文化について学ぶ。(30分)</p> <p>②芸能鑑賞 (30分～)</p>
平和学習	<p>【目的】 戦禍でも三線を抱えて逃げた沖縄の人々や、戦後物のない時代に生まれたカンカラ三線（空き缶三線）など、戦争中でも沖縄の人々を癒してきた三線について学び、沖縄文化を知るきっかけや平和学習のきっかけとする。</p> <p>①三線の歴史や伝統文化について知る。 戦時中、三線が果たした役割について知る。(15分)</p> <p>②カンカラ三線製作 (約2時間)</p>